英国経済·金融概況

Main Economic & Financial Indicators (UK)

経済調査室

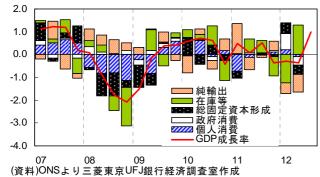
Economic Research Office

(照会先:三野はるか <u>haruka.mino@uk.mufg.jp</u>)

概況

英国経済は、マイナス成長から脱し、4 四半期ぶりのプラス成長となった。第3四半期の実質 GDP 成長率(速報値)は前期比+1.0%と、2007 年 7-9 月期以来の高い伸びとなった。成長率の押し上げ要因となったのは、4-6 月期の悪天候や英女王即位 60 周年に伴う休日増加などの下ぶれ要因の反動と五輪効果の2つである。需要項目の内訳は未公表だが、産業別では小売・宿泊・飲食が高い伸びを示し、個人消費の堅調が伺える。雇用改善やインフレ率低下によって実質所得が増加しており、オリンピック効果を除いても消費は底堅さを増してきているとみられる。一方、外需は今後も低迷が予想されており、マイナス成長は脱したものの、当面は低成長となる公算が大きい。





生産

8 月の鉱工業生産は前年比▲1.2%となり、17 カ月連続で減少した。9 月の製造業 PMI は 48.4 と、拡大・縮小の分岐点である 50 を 5 カ月連続で下回った。欧州やアジアからの需要低迷に伴う、輸出の新規受注減少等が背景にあり、生産が引き続き弱含み傾向にあることを示唆している。

消費

9 月の小売売上数量の伸び率は前年比+2.5%と、前月と同じであった。非食料品の売上が同+4.0%と、前月に引き続き高水準となり、全体を押し上げた。悪天候の影響などから、特に衣類の売上が同+5.1%と、前月の同+2.9%から加速した。また、ネット販売等の非店舗型小売業の売上については、前月は五輪の試合観戦によってオンラインショッピングの時間が減少したため、同+7.2%に減速したが、今月は同+9.5%に反発した。

雇用・物価

雇用: 9月の失業率(失業手当申請者ベース)は 4.8%と、3 カ月連続で同水準にとどまった。失業手当申請者数は前月から約4,000人減少した。3カ月連続の減少で、14カ月ぶりの低水準となった。これはパートタイムおよび自営の就業者数の増加によるところが大きい。一方、失業期間は長期化の傾向にあり、24カ月以上の失業者数は前年比+85.4%と大幅に増加している。

<u>物価</u>: 9月の消費者物価上昇率は前年比 2.2%と、2009年 11 月以来の低水準となった。昨年 9月に引き上げられた電気・ガス料金のベース効果の剥落が主因とみられる。



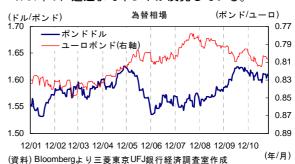
金利•為替相場

<u>政策金利</u>: 10月3-4日の英中銀の金融政策委員会 (MPC) では、政策金利の 0.50%での据え置きが決定され、資産買取プログラムの規模も総額 3,750 億ポンドで維持された。資産買取プログラムの規模は、7月の MPC で 500 億ポンド増額されて以降、据え置きが続いている。10月17日に公表された MPC 議事録によれば、一部のメンバーが、資産買取の実施がさらなる刺激策となる余地があるとの見方を示した一方で、他のメンバーは資産買取が長期国債の利回りをさらに下げる可能性があることを認めながらも、どの程度経済に影響を及ぼすかに疑問を呈していたことが明らかとなった。

市場金利(10月~): 10月の長期金利(10年物国債利回り)は1.7279%で始まった。スペインが救済要請を先送りするとの見方が高まり、利回りは一旦低下したものの、米失業率の低下などを受けて、10月11日には1.78%まで上昇した。その後、英住宅価格の低下などから英国経済の先行きへの不安が高まり、1.72%まで低下したものの、英中銀のMPC議事録を受けて、11月のMPCで資産買取プログラムの規模が拡大する見方が後退し、利回りは1.92%まで上昇に転じた。しかし、ECB政策委員会メンバーである、ルクセンブルク中銀のメルシュ総裁が、ECBの国債購入プログラム(OMT)について、時限的であると発言したことなどから、安全資産としての英国債への需要が高まり、利回りは再び1.82%まで低下した。その後、英国GDP統計の速報値がプラス成長だったことから、利回りは1.92%まで上昇したものの、世界経済の減速懸念が再度高まり、足元は1.83%近辺で推移している。

<u>為替相場(10 月~): 10 月のポンドの対ドル相場は 1 ポンド=1.613 ドルで始まった。9 月の米失業率の低下でドルは上昇したものの、ECB 理事会でドラギ総裁がユーロ圏の金融システムを支える構えをみせたことからドルが売られ、ポンド高となった。その後、英中銀のキング総裁が、英経済が低迷した場合に資産買取を追加する構えを見せたことから、1 ポンド=1.595 ドルまでポンド安となったものの、英 GDP の速報結果を受けて、ポンドは足元、1 ポンド=1.61 ドルまで戻している。対ユーロ相場については、10 月は 1 ユーロ=0.799 ポンドで始まった。ECB が新しい国債購入プログラムを開始するとの期待から、ユーロ高傾向で推移した。スペイン地方選の結果を受け、同国が金融支援を要請するとの見方が広がり、10 月 22 日には 1 ユーロ=0.82 ポンドまでポンド安となった。その後は、英経済の回復の兆しを受けて、足元、1 ユーロ=0.81 ポンド近辺までポンドが反発している。</u>





1. 年、四半期

1. 牛、口干剂									
		09	10	11	2011/Q3	Q4	2012/Q1	Q2	Q3
実質GDP成長率*		▲ 4.0	1.8	0.9	0.5 0.6	▲ 0.4 0.7	▲ 0.3 ▲ 0.1	▲ 0.4 ▲ 0.5	1.0 ▲ 0.0
実質企業投資 (前期比、%) (前年比、%)		▲ 14.4	▲ 0.4	2.9	2.3 4.2	2.6 7.4	▲ 2.6 6.9	0.9 3.1	-
		▲ 9.1	2.1	▲ 0.7	▲ 0.2 ▲ 1.3	▲ 1.4 ▲ 2.8	▲ 0.2 ▲ 2.9	▲ 0.7 ▲ 2.5	-
鉱工業生産*	製造業	▲ 9.7	3.8	2.0	▲ 0.4 1.0	▲ 1.0 ▲ 0.5	0.0 1 .2	▲ 0.8 ▲ 2.2	-
1 = 中日	製造業 消費者	▲ 33.2 ▲ 18.4	▲ 4.5 ▲ 11.6	▲ 1.8 ▲ 21.4	▲ 3.2 ▲ 20.0	▲ 12.3 ▲ 24.4	▲ 4.5 ▲ 21.7	▲ 8.6 ▲ 22.5	▲ 8.1 ▲ 18.8
小売売上数量*		0.3	▲ 0.4	0.5	▲ 0.5 ▲ 0.5	0.9	0.6 1.5	▲ 0.1 0.9	1.0
 失業者数	(千人)	1,527.7	1,496.4	1,534.1	1,573.6	1,595.6	1,606.1	1,596.1	1,574.7
(失業保険ベース)*	(前期比、%)	68.6	▲ 2.0	2.5	4.6	1.4	0.7	▲ 0.6	▲ 1.3
失業率 (失業保険ベース)*			4.5	4.7	4.8	4.9	4.9	4.9	4.8
平均賃金収入*	(前年比、%)	▲ 0.1	2.4	2.4	2.3	2.0	0.6	1.8	-
生産者価格	工業品産出価格	1.6	4.2	5.6	0.6 6.1	0.3 5.4	0.9 3.9	0.9 2.6	0.2 2.2
	原燃料投入価格	▲ 3.8	9.9	15.4	▲ 0.4 17.6	0.1 12.3	2.0 6.6	▲ 2.0 ▲ 0.4	▲ 0.9 ▲ 0.9
	消費者物価(CPI)	2.2	3.3	4.5	0.6 4.7	1.0 4.6	0.3 3.5	0.8 2.8	0.2 2.4
小売物価	総合指数(RPI)	▲ 0.5	4.6	5.2	0.6 5.2	1.0 5.1	0.4 3.8	1.1 3.1	0.4 2.9
	住宅金利を除く(RPIX)	2.0	4.8	5.3	0.6 5.3	1.1 5.3	0.4 3.8	1.1 3.2	0.3 2.9
住宅価格(HBOS index)	(前期比、%) 3カ月平均、前年同期比(%)	▲ 9.9	3.0	▲ 2.5	0.3 A 2.4	▲ 0.4 ▲ 1.5	0.1 ▲ 0.8	▲ 0.4 ▲ 0.4	▲ 0.5 ▲ 1.2
	世界計(百万ポンド)	228,135	265,708	299,067	73,956	76,796	76,687	73,495	-
輸出金額	(前年比、%)	▲ 9.5	16.5	12.6	11.0	9.5	3.8	▲ 1.2	_
	対EU25カ国(百万ポンド) (前年比、%)	123,995 ▲ 12.1	140,978 13.7	157,782 11.9	39,419 15.8	39,466 5.5	38,605 ▲ 0.0	36,191 ▲ 10.2	_
輸入金額	世界計(百万ポンド)	310,976 A 10.2	364,217 17.1	399,081 9.6	101,707	101,498	102,102	101,554	
	対EU25カ国(百万ポンド)		184,593	200,772	51,237		51,209	50,316	_
	(前年比、%)	▲ 10.6	14.1	8.8	10.9	5.4	4.1	1.9	_
貿易収支	世界計(百万ポンド)	▲ 82,841	▲ 98,509	▲ 100,014	▲ 27,751	▲ 24,702	▲ 25,415	▲ 28,059	-
~//·/\	対EU25カ国(百万ポンド)	▲ 37,784	▲ 43,615	4 2,990	▲ 11,818	▲ 11,477	▲ 12,604	▲ 14,125	_
経常収支*	(百万ポンド)	▲ 17,737	▲ 37,284	▲ 29,002	▲ 10,997	▲ 8,456	▲ 15,366	▲ 20,767	_
通貨供給量*	M4: (前年比、%)	6.7	▲ 1.5	▲ 2.5	▲ 1.7	▲ 2.5	▲ 4.8	▲ 5.2	_
公共部門所要借入額	į (PSNCR) (百万ポンド)	80,391	3,807	▲ 34,638	▲ 19,734	▲ 12,286	▲ 34,812	▲ 39,537	▲ 35,270
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)		55.70	68.34	79.27	78.95	79.27	82.43	84.37	
政策金利(レポ金利) (%)		0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
ユーロ・ポンド金利 (3ヵ月物) (%)		1.21	0.70	0.88	0.87	1.02	1.07	0.99	0.73
国債利回り(10年物) (%)		3.59	3.51	2.94	2.64	2.17	2.11	1.88	1.57
米ドル/ポンド為替相:	1.5670	1.5459	1.6043	1.6111	1.5727	1.5718	1.5829	1.5807	
ポンド/ユーロ為替相	0.8909	0.8584	0.8679	0.8778	0.8572	0.8344	0.8110	0.7919	
円/ポンド為替相場	146.59	135.58	127.88	125.24	121.62	124.81	126.77	124.28	
ポンド実効相場**	80.50	80.36	79.93	79.21	80.30	81.23	83.21	84.12	

⁽注)特記なき限り上段は前期比、下段は前年比。外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が期末値、

その他が期中平均値。*印は季調値。 失業率=失業者数/自営を含む就業者数。

信頼感指数については、欧州委員会発表。** 2005年=100

⁽資料)英国政府統計局 他

2. 月次

2. 万久										
			2012/02	3	4	5	6	7	8	9
実質GDP成長率 *				データは四	半期のみ					
			0.3	▲ 0.3	▲ 0.7	1.2	▲ 2.4	2.8	▲ 0.5	_
鉱工業生産*			▲ 2.2	▲ 2.6	▲ 2.1	▲ 1.5	▲ 3.8	▲ 0.8	▲ 1.2	_
弧工未 土准*	製造業		▲ 1.2	1.0	▲ 1.0	1.4	▲ 2.9	3.1	▲ 1.1	_
			▲ 1.9	▲ 1.2	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 3.9	▲ 0.7	▲ 1.2	-
信頼感指数*	製造業		▲ 2.5	▲ 5.1	▲ 1.0	▲ 13.8	▲ 10.9	▲ 3.1	▲ 13.0	▲ 8.3
口快心泪妖	消費者		▲ 20.9	▲ 22.2	▲ 24.4	▲ 21.8	▲ 21.2	▲ 18.3	▲ 18.7	▲ 19.3
小売売上数量*			▲ 0.5	1.9	▲ 2.2	1.4		0.1	▲ 0.1	0.6
1,70,70 <u>—</u>			0.6	2.9	▲ 1.6	1.9	2.2	2.2	2.5	2.5
失業者数	(千人)		1609.4	1604	1591.2	1598.1	1599.1	1585.5	1571.3	1567.3
(失業保険ベース)*	(前月比、%)		0.3	▲ 0.3	▲ 0.8	0.4	0.1	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 0.3
失業率 (失業保険ペース)*	(%)		4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.8	4.8	4.8
平均賃金収入*	(前年比、%)		0.8	1.0	2.3	1.8	1.3	1.5	2.3	-
	(3ヶ月平均 前年同期比、%)		0.9	0.6	1.4	1.7	1.8	1.6	1.7	
	工業品産出価格		0.6	0.6	0.7	▲ 0.3		0.1	0.5	0.5
生産者価格			4.1	3.7	3.3	2.8		1.8	2.3	2.5
	原燃料投入価格		2.5	1.6	▲ 1.4	▲ 2.6		0.2	1.9	▲ 0.2
			7.7	5.4	1.1	0.1	▲ 2.2	▲ 2.6	1.1	▲ 1.2
	消費者物価(CPI)		0.6	0.3	0.6	▲ 0.1	▲ 0.4	0.1	0.5	0.4
			3.4	3.5	3.0	2.8	2.4	2.6	2.5	2.2
物価	総合指数(RPI)		0.8	0.4	0.7	0.0	▲ 0.2	0.1	0.4	0.5
	1) A = 1 (PA ())		3.7	3.6	3.5	3.1	2.8	3.2	2.9	2.6
	住宅金利を除く(RPIX)		0.8	0.4	0.7	▲ 0.0	▲ 0.3	0.1	0.4	0.5
	(** = 		3.8	3.7	3.5	3.1	2.8	3.2	2.9	2.6
住宅価格 (HBOS index)	O, B亚뉴	(前月比、%)	▲ 0.4	2.2	▲ 2.3	0.4	0.8	▲ 0.7	▲ 0.5	▲ 0.4
	世界計	前年同期比(%)	▲ 1.0 24,748	▲ 0.1 26,310	0.4 24,014	0.7 25,903	▲ 0.3 23,578	▲ 0.1 25,659	▲ 0.3 24,642	▲ 0.5
	压犯可	(首カホンド)	2 4,748 ▲ 0.4	7.8	2 4,014 ▲ 2.6	25,903		25,059	1.1	
輸出金額	対EU25力国	(百万ポンド)	12,932	13,038	12,020	12,626			12,246	
	対LUZJが国	(前年比、%)	5.3	1 3,038 ▲ 1.3	12,020 ▲ 8.8	1 2,020 ▲ 8.9		12,318 ▲ 8.4	12,240 ▲ 5.7	_
輸入金額	世界計	(百万ポンド)	33,554	34,965	34,066	33,842	33,646	32,996	34,486	
	E 21.11	(前年比、%)	5.2	7.8	6.9	▲ 0.0	·		4.1	_
	対EU25力国	(百万ポンド)	16,814	17,534	16,959	16,844			17,107	
	7,102070	(前年比、%)	3.2	6.9	6.7	▲ 1.7	· ·	▲ 2.5	2.7	_
貿易収支	世界計	(百万ポンド)	▲ 8,806	▲ 8,655			▲ 10,068			_
	対EU25力国	(百万ポンド)	▲ 3,882	4 ,496	· ·					_
経常収支*		(百万ポンド)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	,	データは四		,	, ,	
通貨供給量*	M	4:(前年比、%)	▲ 3.9	4 .8	4 .0	▲ 4.1	▲ 5.2	▲ 4.6	▲ 4.1	_
公共部門所要借入額(P		(百万ポンド)	▲ 11,737		▲ 26,810				▲ 9,637	▲ 623
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)			82.77	82.43	84.31	84.59		85.97	86.88	_
政策金利(レポ金利) (%)			0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
ユーロ・ポンド金利(3ヵ月物)(%)			1.07	1.04	1.02	1.01	0.95		0.70	0.65
国債利回り(10年物) (%)			2.12	2.18	2.12	1.87		1.55	1.57	1.61
米ドル/ポンド為替相場			1.5808	1.5831	1.6012	1.5913	1.5558	1.5605	1.5716	1.6109
ポンド/ユーロ為替相場			0.8373	0.8346	0.8225	0.8042	0.8067	0.7879	0.7889	0.7992
円/ポンド為替相場			124.32	130.68	130.14	126.77		123.28	123.68	125.93
ポンド実効相場**			81.05	81.47	82.59	83.83			84.06	84.27

⁽注) 特記なき限り上段は前月比、下段は前年比。

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご 判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予 告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文まだは一部を転載する場合は出所を明記してくだ さい。

^{*}印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。信頼感指数については欧州委員会発表。

^{** 2005}年=100 外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が月末値、その他は期中平均値。

⁽資料) 英国政府統計局 他